



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場会社名 朝日放送株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9405 URL http://asahi.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)脇阪 聡史
 問合せ先責任者 (役職名)経理局長 (氏名)角田 正人 (TEL)06-6458-5321
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	19,398	1.5	551	45.0	748	35.2	474	20.9
27年3月期第1四半期	19,689	2.5	1,002	17.0	1,155	12.6	599	21.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 839百万円(17.2%) 27年3月期第1四半期 1,013百万円(6.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	11.62	
27年3月期第1四半期	14.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	100,592	58,993	54.5
27年3月期	103,116	58,709	52.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 54,848百万円 27年3月期 54,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期		6.00		12.00	18.00
28年3月期					
28年3月期(予想)		9.00		9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 27年3月期期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 特別配当 4円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,000	1.8	400	76.4	600	67.0	400	58.2	9.80
通期	79,400	1.6	2,900	38.1	3,100	35.8	1,800	18.3	44.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	41,833,000株	27年3月期	41,833,000株
期末自己株式数	28年3月期1Q	996,087株	27年3月期	996,087株
期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	40,836,913株	27年3月期1Q	40,836,913株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,400	3.1	200	86.3	400	76.2	400	63.0	9.80
通期	64,300	2.4	1,700	50.4	2,000	45.7	1,400	29.1	34.28

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. (参考) 四半期財務諸表(個別)の概要	10
(1) 個別経営成績	10
(2) 個別財政状態	10
(3) 個別売上高の内訳	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日から、平成27年6月30日まで)の日本経済は、為替相場や株式市場の堅調な推移を背景に、緩やかな回復基調を続けましたが、個人消費は伸び悩む傾向にあり、景気の先行きは不透明な状況です。

このような経済状況の中、当社グループが主力事業を展開する放送事業においては、主にテレビスポット収入の減収により売上高は減収となりました。ハウジング事業においては、売上高はほぼ横ばいとなりました。ゴルフ事業においては、来場者数の減少等により減収となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は193億9千8百万円となり、前年同期に比べて2億9千万円(1.5%)の減収となりました。

一方、費用面では売上原価が131億9百万円で、前年同期に比べて3億5千6百万円(2.8%)増加しました。販売費及び一般管理費については57億3千8百万円となり、1億9千6百万円(3.3%)減少しました。以上の結果、営業利益は5億5千1百万円となり、4億5千万円(45.0%)の減益、経常利益は7億4千8百万円で4億6百万円(35.2%)の減益となりました。また、税金等調整前四半期純利益は8億4千1百万円で3億1千3百万円(27.2%)の減益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億7千4百万円で1億2千5百万円(20.9%)の減益となりました。

セグメントごとの業績は、以下のとおりです。

[放送事業]

当第1四半期連結累計期間における放送事業の売上高は166億4千8百万円となり、前年同期に比べ2億6千1百万円(1.5%)の減収となりました。大型イベントにより催物収入は増加したものの、主力のテレビスポット収入の減収が主な要因です。一方、営業費用は、テレビ代理店手数料やネットワーク費が減少しましたが、新番組の編成等によるテレビ番組費の増加や催物費の増加等により、全体として前年同期に比べ1.1%増加しました。この結果、営業利益は3億1千1百万円となり、4億2千9百万円(57.9%)の減益となりました。

[ハウジング事業]

ハウジング事業の売上高は25億3千2百万円となり、前年同期に比べ1千7百万円(0.7%)減少のほぼ横ばいとなりました。主力事業の住宅展示場運営において、住宅展示場の空き区画への新規出展や広告事業は好調でしたが、住宅設備関連の展示場(HDC)のテナント工事数減少等により売上高全体としてはほぼ横ばいとなりました。一方、営業費用は0.3%減少し、営業利益は2億4千7百万円となり、前年同期に比べて9百万円(3.6%)の減益となりました。

[ゴルフ事業]

ゴルフ事業の売上高は2億1千8百万円となり、前年同期に比べ1千1百万円(4.9%)の減収となりました。来場者数の減少によるプレー収入の減収や、会員権の名義書換料収入の減収が主な要因です。一方、営業費用は、労務費の増加等により0.1%増加しました。この結果、営業利益は前期の利益計上から当期は7百万円の営業損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ29億3千6百万円減少して329億7千9百万円となり、固定資産は4億1千2百万円増加して676億1千3百万円となりました。資産合計は25億2千3百万円減少して1千5億9千2百万円となりました。法人税等の納付や未払費用の支払等により、資産全体としては減少しました。

(負債)

流動負債は17億3千2百万円減少して111億7千2百万円となり、固定負債は10億7千5百万円減少して304億2千6百万円となりました。負債合計は28億8百万円減少して415億9千9百万円となりました。負債が減少した主な理由は、未払金の支払やリース債務の返済等によるものです。

(純資産)

純資産合計は2億8千4百万円増加し、589億9千3百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益4億7千4百万円を計上する一方、剰余金の配当4億9千万円を行いました。また、保有する投資有価証券の時価が上昇したため、その他有価証券評価差額金が2億8千3百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、主力の放送事業においてテレビスポット収入が当初の予想を下回る水準で推移しました。また、第2四半期以降につきましてもテレビスポット収入が当初の予想を下回る見込みであることから、第2四半期累計期間および通期の売上高、営業利益、経常利益の見通しにつきましては、個別および連結ともに、平成27年4月30日に決算短信で公表した予想を下方修正いたしました。また、個別の当期純利益および連結の親会社株主に帰属する当期純利益につきましても予想を下方修正いたしました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,684	10,913
受取手形及び売掛金	13,069	12,390
有価証券	10,254	6,953
たな卸資産	819	941
その他	2,097	1,789
貸倒引当金	9	9
流動資産合計	35,915	32,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,277	20,296
土地	10,954	10,955
その他(純額)	6,402	6,211
有形固定資産合計	37,633	37,463
無形固定資産		
ソフトウェア	174	156
その他	152	148
無形固定資産合計	326	304
投資その他の資産		
投資有価証券	19,796	20,386
その他	9,674	9,690
貸倒引当金	231	231
投資その他の資産合計	29,240	29,845
固定資産合計	67,200	67,613
資産合計	103,116	100,592

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	30	
未払金	5,863	5,101
未払法人税等	737	115
引当金	112	367
その他	6,161	5,588
流動負債合計	12,905	11,172
固定負債		
退職給付に係る負債	21,886	21,747
その他	9,615	8,679
固定負債合計	31,502	30,426
負債合計	44,407	41,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	3,610	3,610
利益剰余金	43,995	43,979
自己株式	500	500
株主資本合計	52,404	52,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,577	2,860
退職給付に係る調整累計額	427	400
その他の包括利益累計額合計	2,150	2,459
非支配株主持分	4,154	4,145
純資産合計	58,709	58,993
負債純資産合計	103,116	100,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	19,689	19,398
売上原価	12,752	13,109
売上総利益	6,936	6,289
販売費及び一般管理費	5,934	5,738
営業利益	1,002	551
営業外収益		
受取利息	17	17
受取配当金	135	182
その他	27	29
営業外収益合計	180	229
営業外費用		
支払利息	19	12
固定資産処分損	2	13
その他	5	6
営業外費用合計	27	31
経常利益	1,155	748
特別利益		
補助金収入		92
特別利益合計		92
税金等調整前四半期純利益	1,155	841
法人税等	513	311
四半期純利益	642	530
非支配株主に帰属する四半期純利益	42	55
親会社株主に帰属する四半期純利益	599	474

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	642	530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	341	283
退職給付に係る調整額	30	26
その他の包括利益合計	371	309
四半期包括利益	1,013	839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	971	783
非支配株主に係る四半期包括利益	42	55

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,910	2,549	229	19,689		19,689
セグメント間の 内部売上高又は振替高	97	6	6	110	110	
計	17,007	2,556	235	19,799	110	19,689
セグメント利益	740	256	4	1,002		1,002

(注)1 調整額 110百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,648	2,532	218	19,398		19,398
セグメント間の 内部売上高又は振替高	107	6	5	119	119	
計	16,755	2,539	223	19,518	119	19,398
セグメント利益又は損失	311	247	7	551		551

(注)1 調整額 119百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

4.(参考)四半期財務諸表(個別)の概要

平成28年3月期第1四半期の個別業績(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

(1)個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期 第1四半期	15,523	2.9	388	57.7	680	42.4	540	29.9
27年3月期 第1四半期	15,989	3.2	920	12.6	1,180	8.1	771	5.4

(2)個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
28年3月期 第1四半期	80,826	50,760
27年3月期	82,942	50,428

(3)個別売上高の内訳

	前第1四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
テレビ放送事業収入				
タイム	4,941	4,807	134	2.7
スポット	8,948	8,511	437	4.9
番組販売	570	555	15	2.7
計	14,461	13,873	587	4.1
ラジオ放送事業収入	724	702	22	3.0
その他	803	947	143	17.8
合計	15,989	15,523	466	2.9

(注) 四半期財務諸表(個別)の概要の数値につきましては、法定開示におけるレビュー対象ではありません。